

## 客室数や施設数から見たリゾートホテルの変遷 — 沖縄リゾートホテルの推移に着目して —

History of the resort hotel viewed from the number of the guest rooms and facilities.

-Focusing on the trend of Okinawa resort hotel-

○張野丹<sup>1</sup>, 山中新太郎<sup>2</sup>

\*Yatan Cho<sup>1</sup>, Shintarou Yamanaka<sup>2</sup>

In this study, we investigate and analyze the age change of the resort hotel's architectural characteristics, facilities and rooms for 86 resort hotels in Okinawa and consider the change the resort .In conclusion, it turned out that it changed over time in the guest room and the facilities of the resort hotel.

### 第 1 章 序論

#### 1-1 研究の背景と目的

近年,日本において,訪日外国人数の増加や消費者のレジャー,余暇生活の重視に伴い,リゾートホテルが注目されている.中でも,沖縄の観光は,産業として最も高い割合であり,県経済の自立にとって重要な地位を占めており,地域経済に大きな影響を与えている.本研究では,沖縄リゾートホテルの推移に着目して,客室数や施設数からリゾートホテルの変遷を見る.

#### 1-2 研究の位置付け

リゾートホテルの建築計画的な研究は非常に少ない.宮城らの研究<sup>[2]</sup>では沖縄県ホテル業の観光と経済の発展と現状について分析を行っているが,リゾートホテルの内部の客室と施設については明らかにせしていない.本研究では,リゾートホテルの建築特性,施設,客室の年代変遷を調査,分析する<sup>[1][3]</sup>.

#### 1-3 研究の対象と方法

『平成 27 年観光要覧』<sup>[2]</sup>に記載された 86 か所のリゾートホテルを対象として,リゾートホテルの建築特性,施設,客室の年代変遷を調査し,分析を行った.

### 第 2 章 リゾートホテルの概要

#### 2-1 リゾートホテル数の急増加

調査対象の竣工年ごとのホテル数と室数を Fig. 1 と Fig. 2 に示す. Fig. 1 と Fig. 2 に示す通り,リゾートホテルが年々え増えているが,客室数が年々減少している.

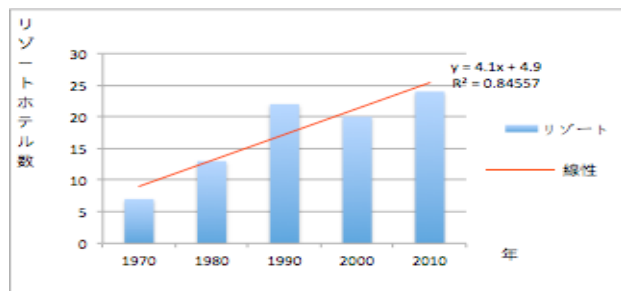


Fig.1 リゾートホテルの数と開業年の関係

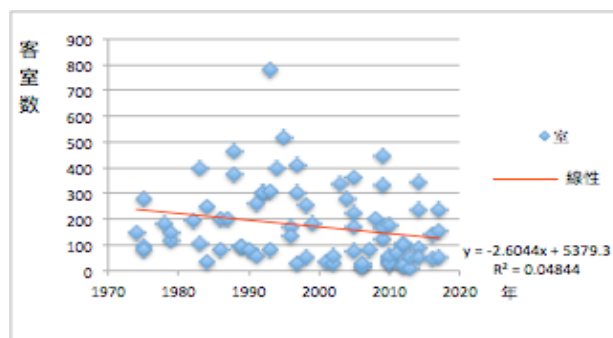


Fig.2 リゾートホテルの室数と開業年の関係

### 第 3 章 リゾートホテルの客室

#### 3-1 リゾートホテルの客室タイプについて

全年代の部屋タイプ数の割合と年代別の配置を Fig. 3 に示す.部屋タイプ数の多いリゾートホテルが減少し,少ないリゾートホテルが増加している.客室が単一化している傾向が見られる.

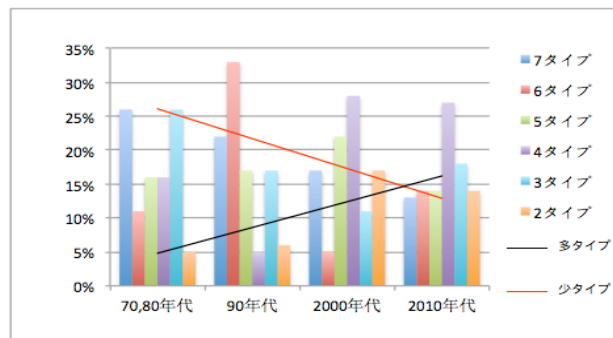


Fig.3 客室タイプ数の変化

### 第 4 章 リゾートホテルの施設

#### 4-1 施設の種類の

ホテル内に設置されている施設を各ホテルのホームページで調べると,上位3つは,レストランが100%,売店が83%,プールが83%であった. Tab. 1に載せいる施設以外にも,カラオケ,卓球,ダーツなどの施設,が多く設置されている.また,マリンリゾートホテルであるが,プールが標準的に設置されている.

1 : 日大理工・学部・建築 2 : 日大理工・教員・建築

Tab. 1 86 か所のリゾートホテルの施設の割合

レストラン	売店	プール	宴会場	エステ	ビーチ	結婚式場	大浴場	ゴルフ	テニス	スポーツホール
100%	83%	83%	72%	66%	55%	52%	48%	26%	21%	16%

#### 4-2 運動施設の推移

沖縄のリゾートホテルの中、運動施設の種類を大きく分けると、ゴルフ、テニス、スポーツホールの3つである。Fig. 4に示す通り、1970、80年について、ゴルフとテニスが設置されている施設が半数以上であるが、2000年代になり急に減少した。しかし、スポーツホールの数が2000年になり、急速に増加していることが分かった。

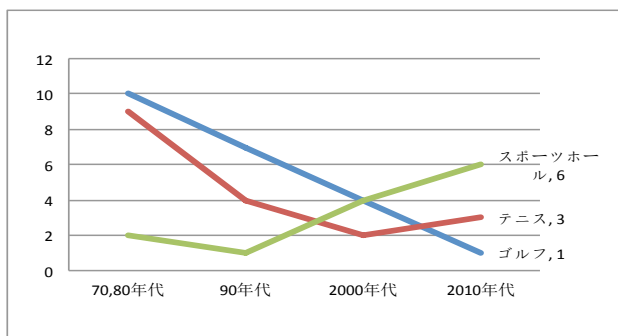


Fig. 4 運動施設の推移

#### 4-3 リゾートホテルの規模と施設数の関係性

全体的に、リゾートホテルの客室数とホテルにある施設数の線性は概ねが正比例となっている。客室数が多いほど、施設数が多いことが分かる。客室数100室以下の小規模のリゾートホテルの施設数の曲線が激しいが、100室以上の中大規模のリゾートホテルの客室数と施設数が明らかに正比例となっている。リゾートホテルの規模が大きいほど、施設の重要性が高まることが分かった。

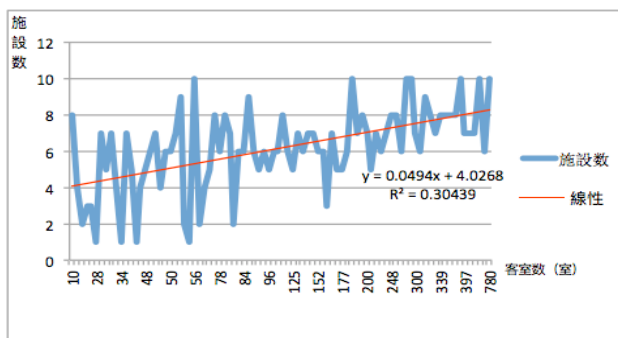


Fig. 5 リゾートホテルの規模と施設数の関係性

#### 4-4 リゾートホテルの分類

一体型：建物が基本一つである、すべての客室が同じ建物の中にあること。

分散型：建物が多数である、客室が分散され、集落みたいに、一軒一軒の別荘になっていること。

複合型：一体型と分散型の複合の建物。

Fig. 6からFig. 11に示す通り、70、80年代の分散型と複合型の割合多いが、90年代になると、急減している。全体的に、変化がないが、一体型が7割に上っている。

■ 複合型  
■ 分散型  
■ 一体型

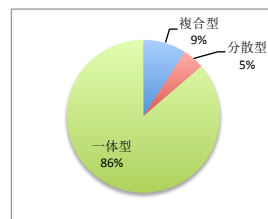


Fig. 6 凡例

Fig. 9 90年代の分布

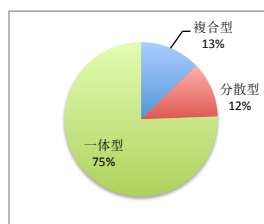


Fig. 7 50年間の分布

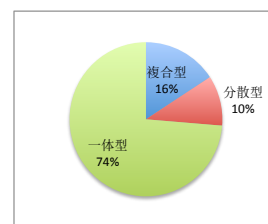


Fig. 10 2000年代の分布

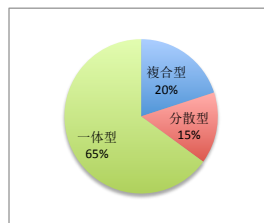


Fig. 8 70、80年代の分布

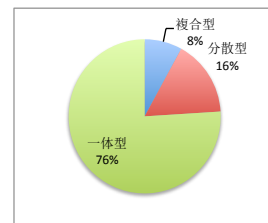


Fig. 11 2010年代の分布

### 第5章 結論と展望

沖縄の海洋博（1975年7月-1976年1月）の影響で沖縄へ観光ブームから50年間、リゾートホテルの客室、施設において時代の変遷と共に変化していることが分かった。1970年から1990年まで、リゾートホテルの客室や施設などの建築特性が様々だったが、2000年になり、規模が一致していく傾向があることが分かった。

現状として、沖縄のリゾートホテルの建築特性が安定していると考えられるが、今後のリゾートホテルも時代の変遷と共に変化していくと思われる。

### 6 参考文献：

- [1] 沖縄HP『27年度観光要覧』  
[http://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/kankoseisaku/kikaku/report/youran/h27kankoyouran.html] (閲覧2017-09-17)
- [2] 宮城 博文：「沖縄県ホテル業の発展と現状 — 訪問客の視点を通して —」, 『社会システム研究』, 2010年9月。
- [3] 各リゾートホテルのHP (閲覧 2017-09-17)